

きみつシン地域づくり懇談会

～心躍る新たな地域づくりを目指して～



《本日のスケジュール》

18:30 開会

①新制度「地域づくり協議会」のイメージ説明

②グループトークの時間

「私たちの地域で“地域づくり協議会”をつくるとしたら…」

(休憩)

③新制度について質問・意見

④今日のまとめ

20:30 閉会

本日の開催趣旨

現在計画中の「**地域づくり協議会制度**」を、より動きやすい、より実のある制度するために…

①制度イメージについて説明 ➡ ご理解を深めていただく

②グループトーク（シミュレーション）

→地域での実際のイメージづくり

➡ 課題、ご意見⇒制度に反映



新たなまちづくりの仕組み 「地域づくり協議会」のイメージについて

- 1 きみつの「まちづくり」の目指す方向性
- 2 なぜ、いま「地域づくり協議会」？
- 3 「地域づくり協議会」とは
- 4 「地域づくり協議会」設立までのプロセス
- 5 市の関わり

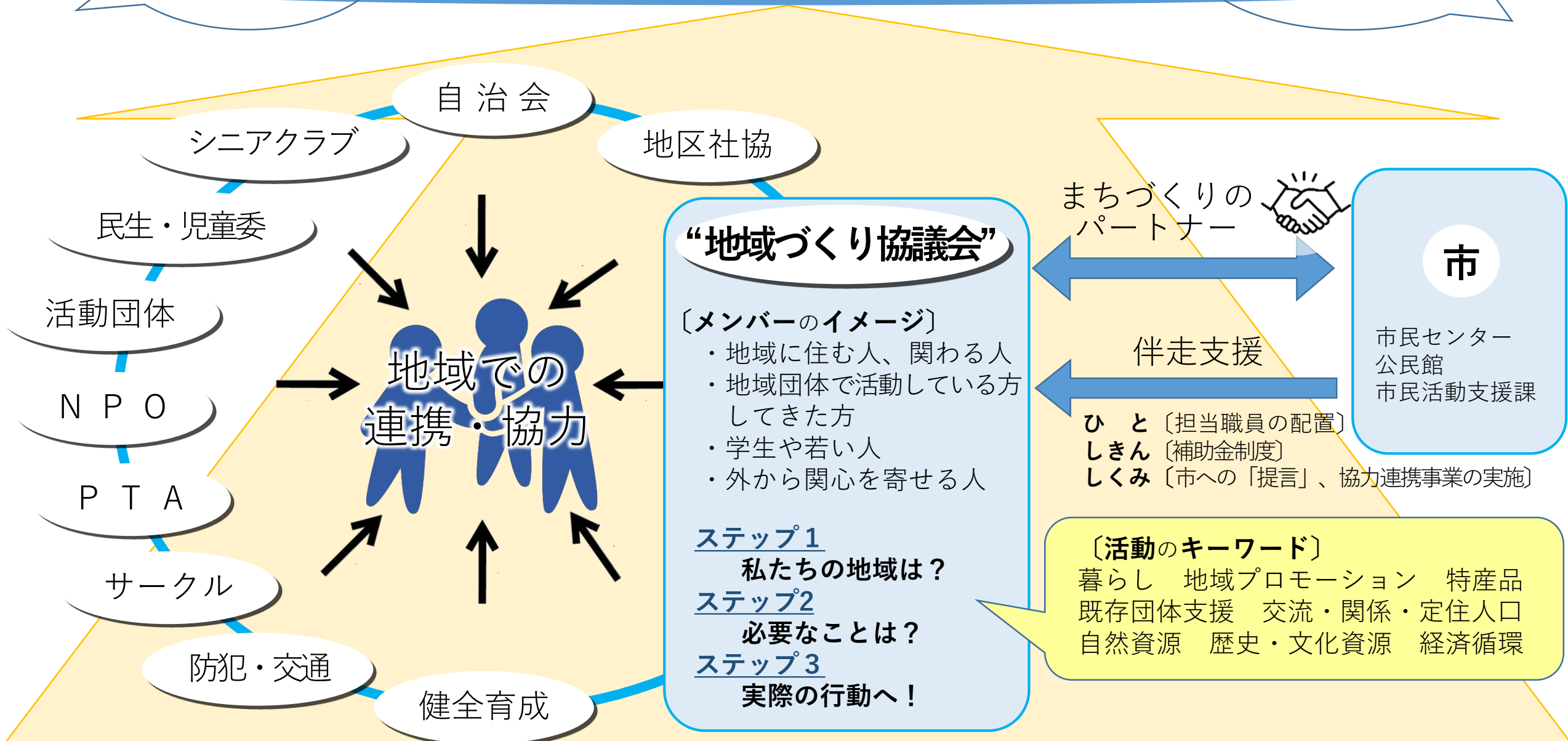
次頁からの説明資料は、
「シン地域づくり懇談会」
開催の2023年10月上旬時
点の計画イメージです。



住んでいて
よかった！

ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ

これからも
住み続けたい！



自治会

地区社協

シニアクラブ

民生・児童委

活動団体

N P O

P T A

サークル

防犯・交通

健全育成

地域での
連携・協力

“地域づくり協議会”

- 〔メンバーのイメージ〕
- ・ 地域に住む人、関わる人
 - ・ 地域団体に活動している方
してきた方
 - ・ 学生や若い人
 - ・ 外から関心を寄せる人

- ステップ1**
私たちの地域は？
- ステップ2**
必要なことは？
- ステップ3**
実際の行動へ！

まちづくりの
パートナー

市

伴走支援

- ひと〔担当職員の配置〕
- しきん〔補助金制度〕
- しくみ〔市への「提言」、協力連携事業の実施〕

〔活動のキーワード〕

暮らし 地域プロモーション 特産品
既存団体支援 交流・関係・定住人口
自然資源 歴史・文化資源 経済循環

1 きみつの「まちづくり」の目指す方向性

住んでいて
よかった！

ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ

これからも
住み続けたい！

地域コミュニティの更なる活性化

子どもから大人まで様々な人が地域活動へ関わり、地域の絆をより深めるために



大切なこと

次世代へのバトン（将来の姿）

地域活動に取り組む先輩たちを見て、まちや地域に関わることを「面白い」「かっこいい」と若者・子どもたちが感じ参加する

自分たちのまちは自分たちでつくる

その地域をよく知る人（住む人・関わる人）たちの手で生み出す活力が最大限に活かされる

2 なぜ、いま「地域づくり協議会」？

少子化・高齢化

全国共通！

- 活動や団体の担い手不足
- コミュニティ機能の低下
- 地域で支え合う機能の維持が課題

地域の多様性

君津市特有！

- 広域な市域を有する君津市
- 地域ごとの多様な歴史、特性、強み、課題…

これまでとは異なる

アプローチが必要では？

新たな仕組みとして、

きみつの「地域づくり協議会」

3 「地域づくり協議会」とは

目的

地域に住んでいる人やその地域に関心を寄せる人が、主体的に
「地域づくり」に取り組むことで、更なる地域コミュニティの活
性化と多様な住民自治（地域自治）の実現を目指す。

「地域」

市内8つの**公民館エ
リア**を基本に考えま
す。
公民館エリアに1協
議会です。

「地域づくり」

ここでは、地域に活
力や誇りを生み出す
ことや地域の困りご
となど、**地域共有の
テーマへの自主的活
動**を指します。

「多様な自治」

“自分たちのまちは
自分たちでつくる”
をこれまでの取組に
加えて、様々なアプ
ローチで取り組むこ
とを指します。

「関心を寄せる人」

その地域で働く人や
学ぶ人、出身の人、
**関わりを持ちたいと
思う人も**想定します。

3 「地域づくり協議会」とは

ポイント

① 地域の実情、ペースに合わせて

- 地域づくり協議会の発足、組織体制、活動内容等は、**市内一律にするものではありません**。地域の実情や特性に合わせ、また地域での協議による内容を実現させるものとしします。

② 「やりたい！」の思い

- 「充て職」や「輪番」だけに頼ることなく、**有志個人による構成を基本**とすることで、既存の組織の負担を増やさずに、新しい動きを生み出したいと考えています。

3 「地域づくり協議会」とは



ポイント

③ 地域での協議が根幹

- 目指す地域の方向性やその実現のために必要な具体的な活動（事業）について協議のうえ取りまとめ、自ら取り組む仕組みです。

④ 総合的な活動

- その活動（事業）は、地域の協議で定めた「目指す地域の方向性やそのために必要な具体的な活動」を念頭に置くものであり、**複数の分野**における**総合的な活動**の実施を目指すことを想定します。
- 市と共に取り組むことや市がすべきことについては市と協議しながらその実現を図ることも行います。（**市への提言**）

3 「地域づくり協議会」とは

事業（活動）の「分野」 イメージ例

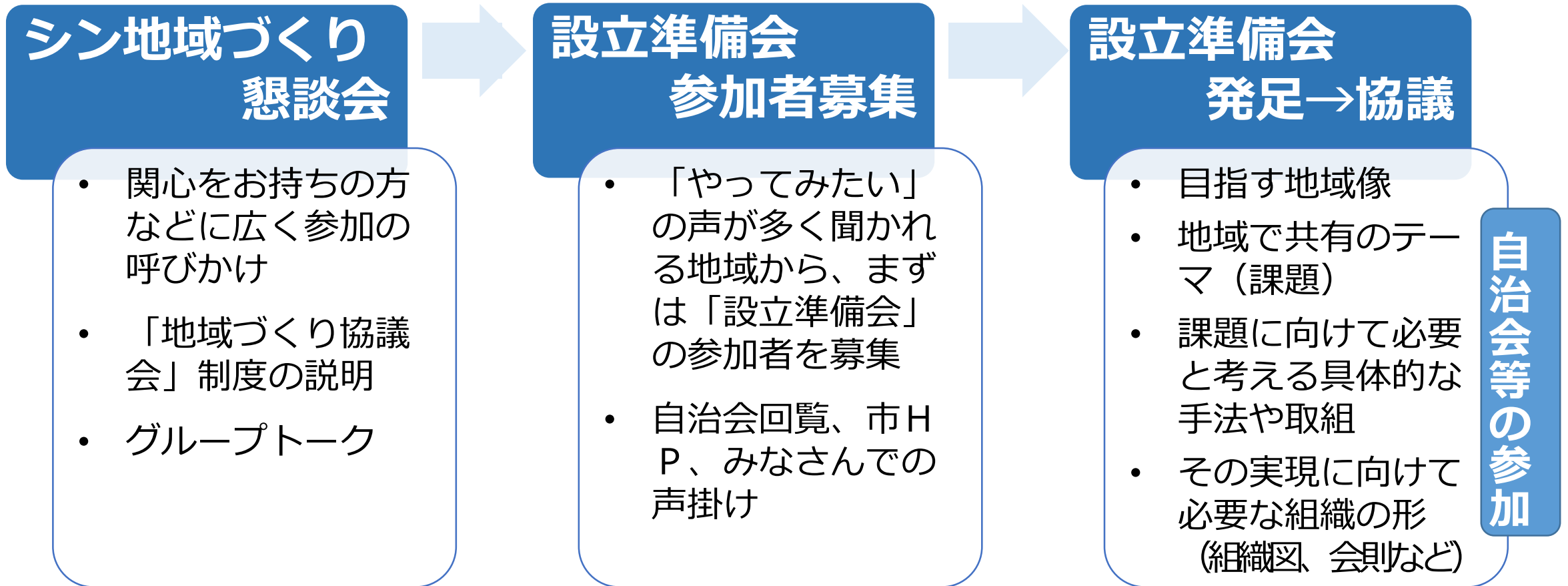
- ✓ 地域の暮らしに関する仕組みづくり
- ✓ 地域の情報の総合的な収集や発信（地域プロモーション）
- ✓ 地域への人の呼び込み（交流人口、関係人口、定住人口）
- ✓ 地域の既存団体の支援やネットワーク化
- ✓ 地域の「つなぐ」の創出
- ✓ 地域のイベント実施、既存イベントの支援

3 「地域づくり協議会」とは

事業（活動）の「分野」 イメージ例

- ✓ 地域の特産品開発
- ✓ 地域人材の発掘や活用
- ✓ 地域の歴史・文化の伝承、自然資源の活用
- ✓ 地域の資源、課題、暮らしなどを基にした、新たな活動やソーシャルビジネス
- ✓ 地域の経済循環に資するもの
- ✓ 地域の自治会共通のお困りごとへの支援

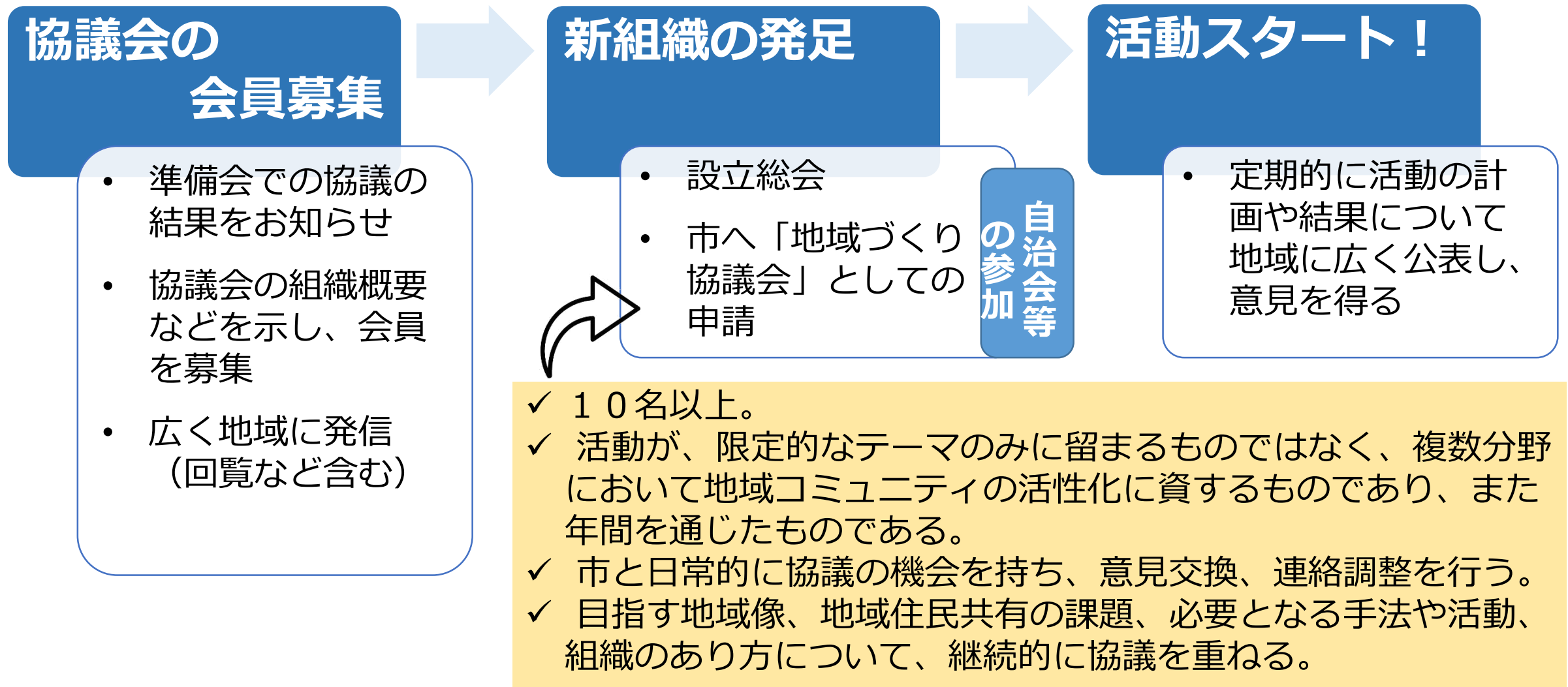
4 「地域づくり協議会」設立までのプロセス



令和5年10月／5会場

各地域の実情に応じて（令和6年以降）

4 「地域づくり協議会」設立までのプロセス



5 市の関わり

- まちづくりのパートナー（“協働”）として
- 伴走的な支援
協議会設立の準備段階から、設立、運営など、各段階に応じた支援
- 6つの原則
 - ① 目的共有の原則
 - ② 自主性尊重の原則
 - ③ 補完の原則
 - ④ 対等の原則
 - ⑤ 相互理解の原則
 - ⑥ 情報共有の原則

ひと

〔担当職員の配置〕

- 市との調整窓口
- 情報の共有
- 運営相談や事務的支援

しきん

〔補助金制度〕

- ✓ 申請に応じた、組織運営・活動への補助

しくみ・取組

- ✓ 市の“認定”
- ✓ 市への「提言」
- ✓ 協力連携事業の実施

参考

清和地区での事例

ステップ1～2

「設立準備会」段階

全11回

令和3年3月から12月

36組42名

地域役員、住民有志
NPO、近隣事業者

将来的に目指したいイメージ

12の機能 (右図)

6グループで検討した

22の企画案

これからの

組織づくり

→「設立趣意書」「会則案」など

地域の支え合い 地域の方の「お困りごと」サポート いろいろな地域団体の事務サポート	つながる 地域外からの利用者と地域との コーディネート
学び・育ち・健康 各種のカルチャー教室 放課後こども教室 高齢者の健康増進	地域の振興 清和地区や地域活動のプロモーション 清和のモノや魅力をインターネット発信
地域への呼び込み(観光・体験) 清和体験ウォーク サイクリストの拠点 稲作栽培体験や貸農園	歴史文化振興 観光マップづくり 清和の伝統・文化ボードゲーム製作
ものづくり 清和のものづくりマイスター制度 各種のものづくり教室 郷の図工室	しごと場 レンタルオフィスやコワーキングスペースでのテレワーク、起業など各種セミナー
飲食・憩い カフェスタイルの飲食 キッチンカー・フードトラックの呼び込み	販売 地域産のモノを販売 マルシェ トラック市 レンタルロッカーショップ
移住定住促進 清和版の空き家バンク 移住コンシェルジュ	情報発信地域プロモーション HPとSNSでの情報発信 広報誌の発行

ステップ3 組織発足から実際の活動

▶ コミュニティ清和まつり

▶ 地域への呼び込みや移住・定住促進

- 地域内外の交流拠点
（仮称）清和ウェルカムハウス

▶ 地域資源や地域の課題を活かした取組

- 清和の暮らしとシゴトづくり実践事業
実感の循環学校
- 地域の魅力発信マップ作成事業
ソウゾウ（創造・想像）せいわMAP

▶ イベントサポーター制度

- ・ 運営や補助などを担う方を「イベントサポーター」として通年募集・登録する制度

▶ 地域内外の団体との連携



ステップ3 組織発足から実際の活動



会員有志によるチーム活動

- 農林業チーム
- こどもベースチーム
- 空き家活用チーム
- イベントチーム
- 清和の民話紙芝居チーム
- マルチワークチーム（よろずや）



地域情報収集・魅力情報発信制度

- ・「清和の魅力情報」を収集し、SNSを用いて発信。



活動の情報発信

- ・ホームページ、SNS、会員通信、広報紙 など



検討（調査・研究）事項

- ・地域支え合い活動（お困りごとサポーター制度を含む）の試行〔連携団体との協議〕
- ・財政基盤の安定〔収益事業など〕
- ・地域準備会で検討した各種企画の実現

